

## 4. 各委員会報告

# 委員会一覧

## 新横浜リハビリテーション病院 会議・委員会一覧

※○印は委員長またはそれに準ずるもの

会議・委員会名	開催	メンバー	
会議	経営会議	第1・第3 木曜	院長,診療部長,看護部長,事務長
	運営会議	第4 月曜	院長,診療部長,医局員,看護部長,事務長,診療部門,診療補助部門,看護部門,事務部門,その他部門
	医療安全管理部門カンファレンス	毎週 木曜	○医療安全管理者,診療部門,看護部門,薬剤部門,医療機器安全管理者、事務部門
	NST/接触嚙下サポートチーム	第3 木曜	○医師,栄養科,看護部,薬剤部,臨床検査科,リハビリテーション科,医事課
	通所会議	第4 木曜	○通所リハビリ責任者,診療部長,看護部長,事務長,リハビリテーション科,栄養科,医事課,総務課,医事課,総合相談センター,居宅介護支援
	事務当直者会議	奇数月 第1 火曜	○総務課責任者,事務当直者,事務長
委員会	医療安全管理委員会	第3 水曜	○看護部長,事務長,医療安全管理者,診療部門,看護部門,診療補助部門,総務課,総合相談センター,その他部門
	医療事故調査委員会	随時開催	○看護部長,診療部長,事務長,医療安全管理者,薬局長,その他院長が必要と認めた者,外部専門家
	医療機器管理委員会	第3 水曜	医療安全管理委員会メンバーに準ずる
	倫理委員会	随時開催	○院長,診療科長,事務長,看護部長,総務課,その他開催に必要な職員
	院内感染対策委員会	第1 火曜	○院長,看護部長,事務長,診療部門,診療補助部門,看護部門,総務課,医事課,総合相談センター,その他部門
	褥瘡対策委員会	第1 木曜	○医師,看護部長,看護部門,薬剤部,臨床検査科,リハビリテーション科,栄養科,医事課,その他委員長が必要と認める職員
	医療ガス安全管理委員会	年1回(1月)	○総務課責任者,院長,看護部門,事務長,リハビリテーション科,実施責任者(医療ガス保安管理技術等有資格者・外部)
	医薬品安全管理委員会	第3 水曜	医療安全管理委員会メンバーに準ずる
	輸血療法委員会	半年1回(4月・10月)	○医師,検査科,看護部門,薬剤部,総務課
	給食委員会	第1 月曜	○医師,看護部長,事務長,看護部門,栄養科,総務課,医事課,通所リハビリ,委託給食会社
	個人情報保護委員会	隔月(3月・6月・9月・12月)	電子カルテ管理委員会メンバーに準ずる
	電子カルテ管理委員会	第3 火曜	○院長,看護部長,事務長,医師,診療補助部門,看護部門,総務課,医事課,総合相談センター,その他委員会が認めた者
	医療サービス向上委員会	第2 火曜	○事務長,看護部長,看護部門,医師,リハビリ科,栄養科,総務課,医事課,総合相談センター,居宅介護支援,通所リハビリ
	安全衛生委員会	第3 火曜	○院長,医師,看護部,薬剤部,検査科,画像診断部,栄養科,総合相談センター,総務課
	防災管理委員会	第1 月曜	○院長,事務長,看護部長,診療補助部,看護部門,事務部門
	5S推進委員会	第3 月曜	○リハビリテーション科,看護部門,総務課,医事課
	医療廃棄物管理委員会	年1回(1月)	○院長,事務長,看護部,画像診断部,健診部,総務課
	図書委員会	年1回	○医師,事務長,看護部長,医事課,総務課
業務委託に関する検討委員会	随時開催	○院長,事務長,看護部長,総務課,その他開催に必要な職員	

【診療部門】医師

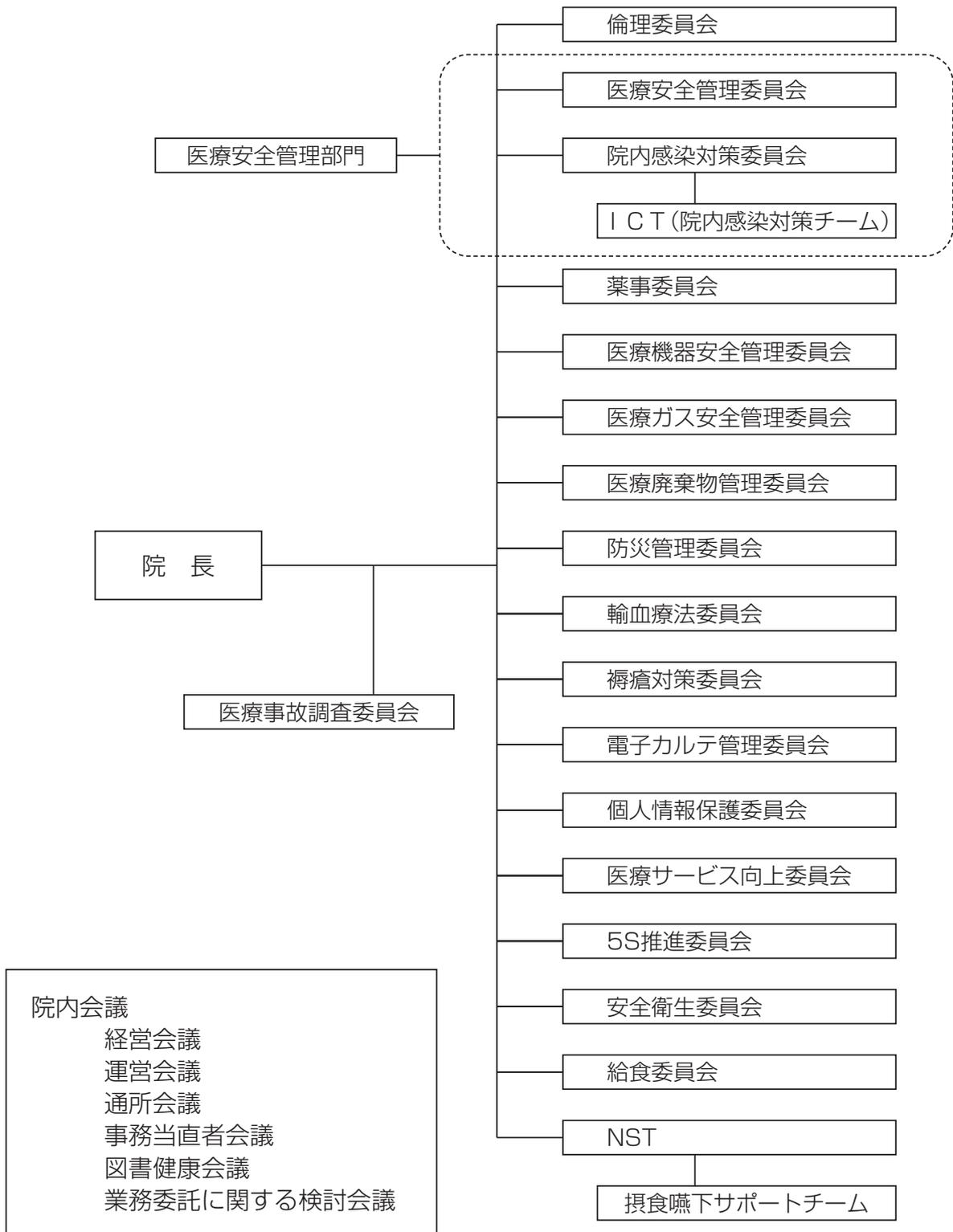
【診療補助部門】薬剤部,臨床検査科,画像診断部,リハビリテーション科,栄養科,医療情報システム室,

【看護部門】3 E, 3 W, 2 E, 外来

【事務部門】総務課,経理課,医事課,総合相談センター

【その他部門】通所リハビリテーション,健診部,居宅介護支援

# 委員会組織図



# 医療安全管理委員会

## 1 目的

院内における医療安全管理対策を総合的に企画、実施する設置する。

また、医療安全に関する各委員会・各部門と連携を図り、病院全体としての組織的な体制を構築する。

## 2 構成メンバー

委員長：笠嶋 晴子(看護部長)

副委員長：木下 泰祐(事務長)

委員：松本 敬子(医療安全管理者・2 E病棟師長)

松宮 英彦(診療科部長・医局)

三浦 宮子(看護副部長・看護部)

飯塚 和奈(外来師長)

長谷部 美恵(3 E病棟師長)

高橋 由奈(3 W病棟師長)

藤田 優子(総務課)

三輪 玄太(総合相談センター)

細淵 和幸(医療機器安全管理者・画像診断部)

亀田 修孝(リハビリテーション科)

斎川 善行(医薬品安全管理者・薬剤部)

永野 貴司(感染管理者・検査科)

比嘉 佳美(栄養科)

林 祐一 (医事課)

天野 俊輔(システム室)

柚原 洋平(健診部)

新坂 真佐美(通所)

岩城 充浩 (居宅支援センター)

- ・医療安全に関する各委員会に対し安全確保のための指導・助言
- ・医療事故が発生した場合には、医療事故調査委員会と綿密な連携を図り、原因を分析して対策を講じ医療事故防止に努める
- ・アクシデント事例について「医療事故発生時の記録についての取り決め」を基に診療録の定期的な監査を行い、必要な指導を行う

今年度のインシデント・アクシデントレポートの報告件数は、1,110件で、昨年度より245件減少した。レベル内訳では、アクシデントレベル3 aが12件、レベル3 bが9件であった。

レベル3 aの報告内容では、ルート・チューブ類の自己抜去(栄養剤投与中)6件、転倒・転落3件、与薬1件、外傷1件、紛失1件であった。与薬に関しては、患者誤認による誤投与事例であった。

レベル3 bでは、転倒・転落による骨折事例5件、チューブ類の自己抜去(気切チューブの自己抜去、同一患者)3件、PEGの自己抜去1件であった。転倒・転落に関する事例については、各病棟でチームカンファレンスを実施し、環境設定やセンサー使用の見直しを行い予防に努めた。

与薬に関する報告件数は、105件と前年度より31件増加した。報告内容からは、確認不足や自己管理患者に関する報告件数が増加した。

転倒・転落に関する対策としては、発見レポートによる報告から、早期からの対策を立案できるような取り組みを行っているが、次年度は、レベル3 bの転倒事例の分析と対策立案に継続的に取り組み、影響レベル0を目指していきたい。また、与薬に関しては、内服自己管理マニュアルの見直しと周知を図ることでインシデントの減少に繋げたい。

マニュアルの改訂

### 【医療安全対策マニュアル】

<患者誤認防止>

- ・入院患者ネームバンド装着について

### 【事故防止手順書】

<栄養関連>

- ・栄養指導依頼実施手順(外来)
- ・低栄養・褥瘡に対する補助食品の活用基準
- ・C Z-Hiアセプバックの注入方法

## 3 開催日

毎月第3水曜日13時から

## 4 活動内容

- ・医療に係る安全確保を目的とした報告で得られた事例の発生原因、再発防止策の検討および職員への周知
- ・院内の医療事故防止活動および医療安全に関する職員研修の企画・立案  
(年2回の医療安全研修の実施)
- ・医療安全対策マニュアルの作成と改訂の承認

- ・使い捨て栄養セットの注入方法
  - ・半固形化栄養材の注入方法
- <医療安全看護>
- ・センサー使用基準
  - ・離院防止対策(顔認証)
- \*全体の見直し改訂実施

<後期>

テーマ：「アンガーマネジメント」

講師：YMG安全推進本部部長 新村 美佐香

方法：動画視聴、アンケート提出

日程：令和3年2月24日～3月15日

対象人数：256人 参加人数：241人

### 医療安全講習会実施状況

<前期>

テーマ：医療安全の視点から見るスタッフ間のコミュニケーションのあり方

講師：YMG安全推進本部部長 新村 美佐香

方法：動画視聴、アンケート提出

日程：令和2年8月24日～9月25日

対象人数：274人 参加人数：245人

### ●レベル別内訳

レベル別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年増▲減
レベル0	54	46	43	65	63	55	62	29	69	57	56	48	647	▲100
レベル1	17	30	18	25	20	31	28	26	22	24	21	23	285	▲159
レベル2	22	18	9	25	14	11	13	11	3	12	8	11	157	21
レベル3a	2	1	2	1		2			1		1	2	12	▲2
レベル3b	1				1	4				2		1	9	5
レベル4a													0	
レベル4b													0	
レベル5													0	
合計	96	95	72	116	98	103	103	66	95	95	86	85	1110	245

### ●転倒・転落レベル別件数

レベル別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年増▲減
レベル0													0	▲4
レベル1	5	8	9	8	8	11	5	2	6	5	2	5	74	▲54
レベル2	13	8	6	10	7	7	7	5	2	9	6	5	85	2
レベル3a				1							1		2	0
レベル3b	1									2		1	4	0
レベル4a														
レベル4b														
レベル5														
合計	19	16	15	19	15	18	12	7	8	16	9	11	165	▲56

# 医療機器安全管理委員会

## 1 目的

新横浜リハビリテーション病院において必要な事項を定め、適切な医療機器安全管理を推進し、安全な医療の提供に資する事を目的とする。

## 2 構成メンバー

顧問：久代 裕史(院長)  
委員長：細渕 和幸(画像診断部)  
副委員長：笠嶋 晴子(看護部長)  
副委員長：木下 泰祐(事務長)  
メンバー：松宮 英彦(医局 診療部長)  
三浦 宮子(副看護部長)  
飯塚 和奈(外来師長)  
松本 敬子(2 E 病棟師長)  
長谷部 美恵(3 E 病棟師長)  
高橋 由奈(3 W 病棟師長)  
鈴木 豊 (総務課副主任)  
亀田 修孝(リハビリテーション科技師長)  
齋川 善行(薬局長)  
永野 貴司(検査科技師長)  
林 佑一(医事課係長)  
比嘉 佳美(栄養科係長)  
新坂 真佐美(通所リハビリテーション科主任)  
柚原 洋平 (健診部課長)  
天野 俊輔(システム室)  
三輪 玄太(総合相談センター主任)  
岩城 充浩(居宅介護支援センター主任)

## 3 開催日

6月・9月・12月・3月の第3水曜日 医療安全管理委員会終了後

## 4 活動内容

### ・医療機器研修

4月：新入職オリエンテーション・看護部中途採用者  
6月：リハビリテーション科新人教育プログラム・看護部中途採用者  
7月：リハビリテーション科新人教育プログラム

8月：看護部中途採用者・リハビリテーション科新人教育プログラム  
9月：看護部中途採用者  
10月：看護部中途採用者  
11月：看護部中途採用者  
12月：看護部中途採用者

### ・保守点検

5月：内視鏡洗浄機器  
6月：内視鏡及び周辺機器  
7月：グルコカード  
10月：X線CT装置・X線テレビ装置・一般撮影装置・輸液ポンプ・心電図モニター  
11月：内視鏡及び周辺機器・除細動器・ポータブル撮影装置  
1月：FCR  
毎月第1第3木曜日：菊名記念病院臨床工学技士：除細動器・AED・輸液ポンプ・心電図モニター

### ・医療機器安全情報

COVID-19疑い患者に対する人工呼吸器使用について  
気管チューブ等の取扱い時の注意について  
酸素ボンベの開栓の有無の確認  
人工呼吸器等の取扱い時の注意について  
中心静脈カテーテルのガイドワイヤーの残存漏電等による医療機器からの出火について

## 5 今後の課題

医療機器関連のインシデント・アクシデント報告は0件を維持している状態であるが、今後重大事例が起きた場合にスムーズに対応できるよう、菊名記念病院臨床工学科及び当院の関係各所と協力していきたい。

# 院内感染対策委員会

## 1 目的

院内感染を予防することを目的とし、その具体案を検討、立案、実施をする。

## 2 構成メンバー

委員長：久代 裕史(病院長)  
副委員長：永野 貴司(検査科技師長)  
副委員長：飯塚 和奈(外来師長)  
委員：木下 泰祐(事務長)  
島田 和浩(医師)  
笠島 晴子(看護部長)  
三浦 宮子(副看護部長)  
松本 敬子(病棟師長)  
長谷部 美恵(病棟師長)  
高橋 由奈(病棟師長)  
高崎 美佐子(通所リハビリテーション看護師)  
藤田 優子(総務課係長)  
林 佑一(医事課係長)  
三輪 玄太(総合相談センター係長)  
加藤 雅樹(健診部主任)  
細瀨 和幸(画像診断部技師長)  
亀田 修孝(リハビリテーション科技士長)  
齋川 善行(薬局長)  
天野 俊輔(システム管理者)  
岩城 充浩(居宅介護支援事業管理者)  
比嘉 佳美(栄養科係長)

## 3 活動内容

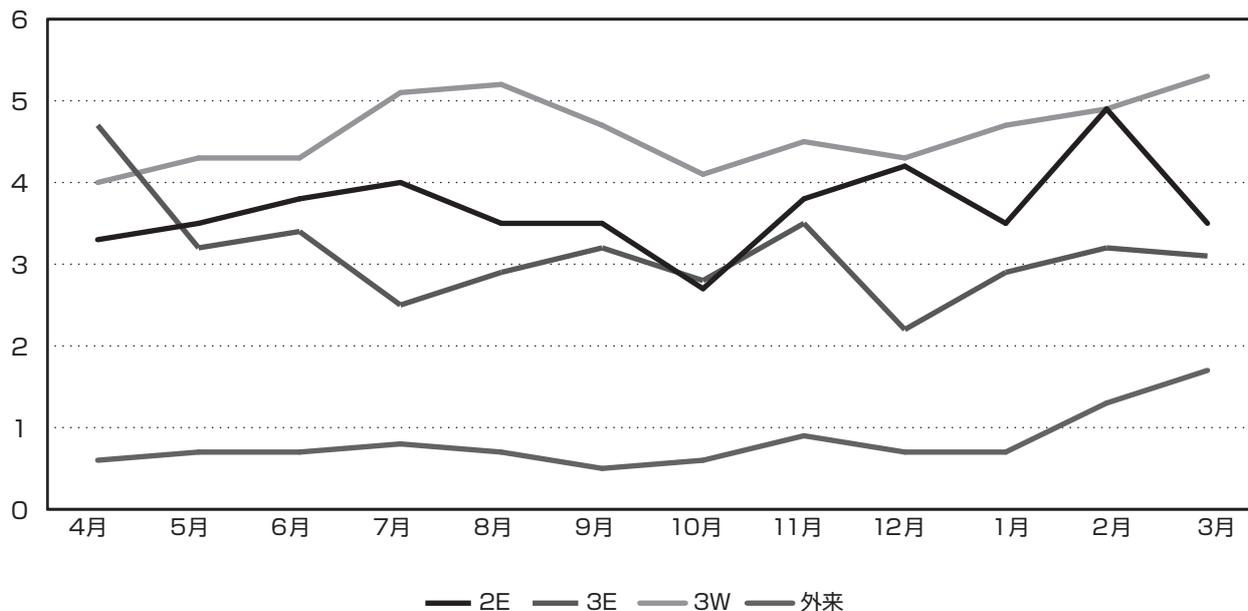
1. 院内感染サーベイランスにより、感染状況を的確に把握、分析し、フィードバックを行う。
2. 感染対策マニュアルの改訂を承認し、職員への周知徹底を行う。
3. 全職員に対して院内感染対策に関する研修、教育や啓発に努め、年2回程度の研修を実施する。

## 4 活動実績

1. 院内感染症の発生状況と感染防止策の実施状況を確認し、月1回の委員会で報告、周知した。
2. リハ・看護感染予防チーム会への助言、支援を行う。  
チーム会からは手指衛生サーベイランス(手指消毒剤使用状況)の報告を受ける。
3. 院内感染対策勉強会新型コロナウイルス感染症  
前期『新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の院内感染対策』8月8日(土)~9月4日(金)  
アンケート提出269名(参加率98.2%)  
後期『新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう』3月11日(水)~3月24日(水)  
アンケート提出257名(参加率97.3%)
4. インフルエンザワクチン接種
5. T-SPOT、麻疹・風疹抗体価測定(新入職者対象)  
手指衛生サーベイランス報告

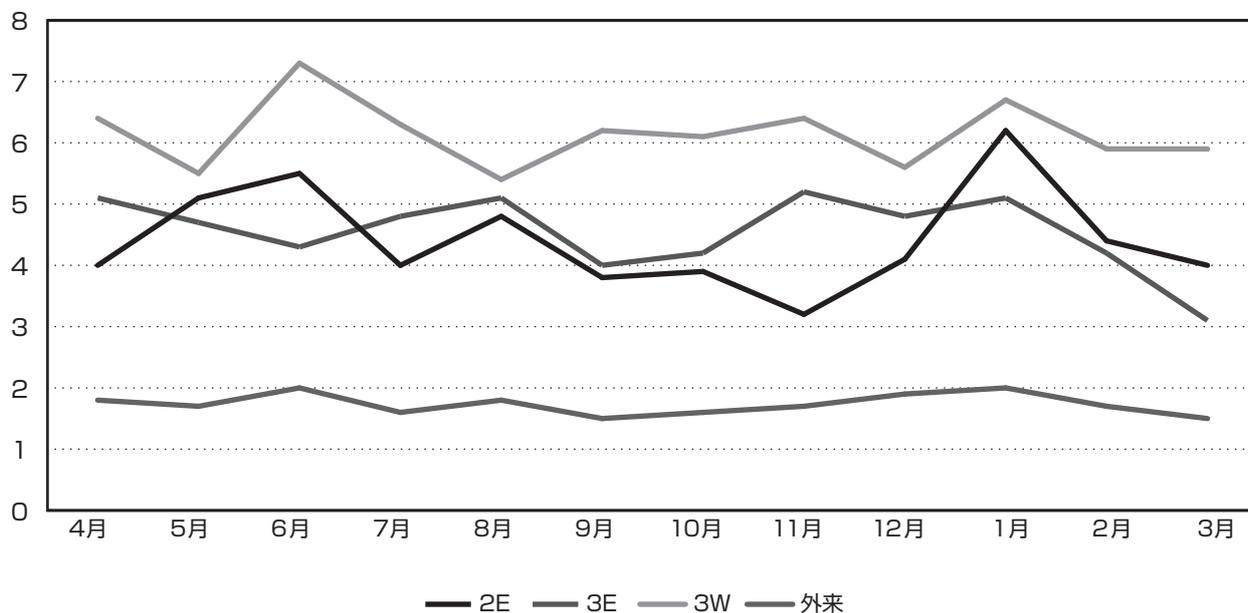
●手指衛生実施回数(アルコール) 2019年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2E	3.3	3.5	3.8	4.0	3.5	3.5	2.7	3.8	4.2	3.5	4.9	3.5
3E	4.7	3.2	3.4	2.5	2.9	3.2	2.8	3.5	2.2	2.9	3.2	3.1
3W	4.0	4.3	4.3	5.1	5.2	4.7	4.1	4.5	4.3	4.7	4.9	5.3
外来	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	0.5	0.6	0.9	0.7	0.7	1.3	1.7



●手指衛生実施回数(アルコール) 2020年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2E	4.0	5.1	5.5	4.0	4.8	3.8	3.9	3.2	4.1	6.2	4.4	4.0
3E	5.1	4.7	4.3	4.8	5.1	4.0	4.2	5.2	4.8	5.1	4.2	3.1
3W	6.4	5.5	7.3	6.3	5.4	6.2	6.1	6.4	5.6	6.7	5.9	5.9
外来	1.8	1.7	2.0	1.6	1.8	1.5	1.6	1.7	1.9	2.0	1.7	1.5



# ICT

## 1 目的

院内における感染発生状況の把握と分析、院内感染制御のための対策の立案、提案、指導を行うことを目的とする。

## 2 構成メンバー

感染管理医師 院長：久代 裕史  
臨床検査技師：永野 貴司  
外来師長：飯塚 和奈  
薬局長：齋川 善行  
リハビリテーション科技士長：亀田 修孝  
総務課係長：藤田 優子

## 3 開催日時

4月1日～9月13日  
月・木 14:00～ 院内ラウンド・ミーティング  
火・水・金 14:00～ ミーティング

9月13日～3月31日  
毎週 木曜 14:00～ 院内ラウンド・ミーティング  
毎週 月曜 14:00～ ミーティング

## 4 活動実績

### ●年間活動

- ・感染防止対策加算 I の連携医療機関が開催するカンファレンスへの参加  
医療法人 五星会 菊名記念病院  
横浜相原病院  
第1回：2020年9月7日  
テーマ  
「COVID-19感染対策 身近なクラスターの分析」  
第2回：2020年12月7日  
テーマ  
「他施設の新型コロナウイルス感染対策の紹介」  
第3回：2021年1月25日  
テーマ  
「コロナ禍における医療従事者のメンタルヘルスについて」  
第4回：2021年3月22日  
テーマ「新型コロナウイルスワクチンについて」

横浜市民病院  
医療法人 名和会 亀田病院  
医療法人 佐藤病院  
医療法人社団健齡会 ふれあい東戸塚ホスピタル  
医療法人社団のう救会 脳神経外科東横浜病院  
第2回：2020年10月30日  
テーマ  
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対策」  
第3回：2021年2月12日  
テーマ  
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対策」

### ・各種サーベイランス

厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業(JANIS)：  
全入院患者部門、検査部門  
手指衛生サーベイランス

### ・院内ラウンド

環境ラウンド：毎週木曜日(定例)  
接触確認ラウンド：隔週2回/月

### ・感染制御策の立案・検討および評価、コンサルテーション

### ・マニュアルの作成：新型コロナウイルス感染症関連

・感染制御に必要な器具・器材・消耗品の検討、新規採用品についての説明と指導  
クリーンパーテーション導入

### ・新入職員オリエンテーション

- ①「院内感染対策委員会・新型コロナウイルス感染対策院内ルール」
- ②「標準予防策・手指衛生・PPE着脱」

# 褥瘡対策委員会

## 1 業務体制

### ・構成メンバー

委員長：刀川 優一(専任医師)  
副委員長：高橋 由奈(3W病棟師長)  
委員：早川 弥奈(2E病棟専任看護師)  
山田 弓絵(2E病棟専任看護師)  
古越 眞由(2E病棟看護師)  
渡邊 みのり(3E病棟専任看護師)  
畠山 江美子(3E病棟専任看護師)  
植田 理帆(3W病棟専任看護師)  
竹内 智裕(リハビリテーション科OT)  
長沼 瞬(リハビリテーション科PT副主任)  
梶原 真樹(リハビリテーション科OT主任)  
関谷 拓樹(リハビリテーション科PT副主任)  
坂本 安莉沙(薬剤部)  
比嘉 佳美(栄養科係長)  
中村 みなみ(栄養科副主任)  
手島 怜美(栄養科)  
鈴木 幹(医事課)  
尾形 梨菜(総務課)

## 2 業務内容

### ●目的

当院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効果的な推進を図ることを目的とする。

## 3 業務状況

### ●開催日時

委員会：第1水曜日 13時00分～  
褥瘡予防ラウンド：委員会終了後～

## 4 取り組みと成果

### 1. 2020年度目標

病院スタッフが意識的に褥瘡対策に関わることができ褥瘡発生を0にする

### 2. 年間活動

- 1) 褥瘡スクリーニング集計データをもとに発生要因や傾向を分析し、月1回の褥瘡症例検討会に反映した。
- 2) 褥瘡予防ラウンドを実施し、褥瘡保有患者の処置やポジショニングの検討および指導、体圧測定によるマットレス・クッションの適正化検討をして予防や早期治癒に寄与した。
- 3) マットレス選択基準フローチャートの再評価をして、患者の状況やADLに合わせたマットレス選択の標準化に貢献した。
- 4) 除圧と適切なポジショニング・拘縮予防方法の資料を作成し、各部署に配布して職員の褥瘡予防の知識の習得をはかった。
- 5) 褥瘡発生率  
年間平均：0.04%(前年度0.03%)

### 褥瘡発生部位

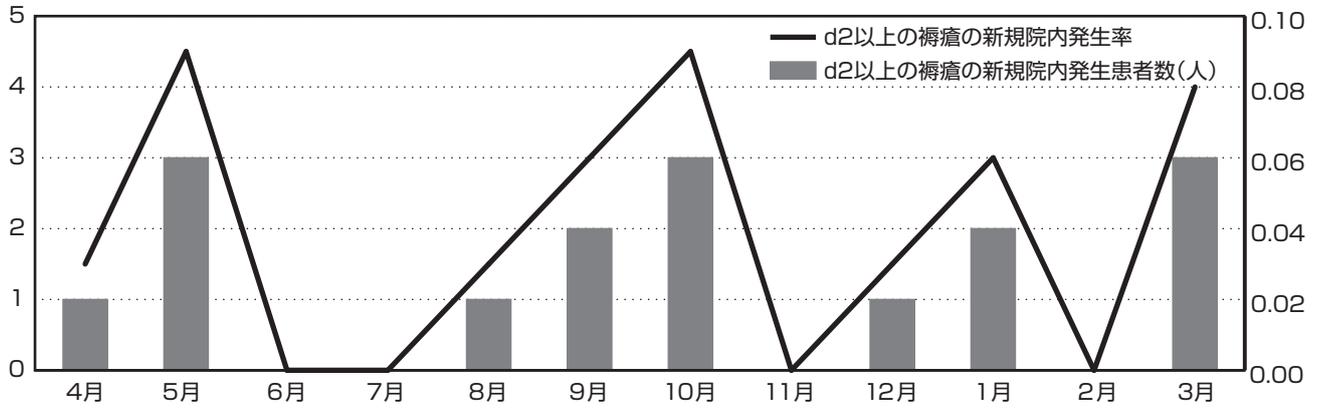
臀部5件 仙骨部4件 踵部3件 顆部1件  
外果部1件 足趾部1件 背部1件

## 5 今後の課題

1. 発生要因の分析結果をデータ化し、適切な対策と実践強化をはかる。
2. 褥瘡予防ラウンドの充実をはかる。

●褥瘡スクリーニング集計結果

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
d2以上の褥瘡の新規院内発生患者数(人)	1	3	0	0	1	2	3	0	1	2	0	3
d2以上の褥瘡の新規院内発生率(%)	0.03	0.09	0	0	0.03	0.06	0.09	0	0.03	0.06	0	0.08



# 給食委員会

## 1 業務体制

### ●目的

患者への安全性を配慮し、診療上の目的に適した食事の提供を行うと共に、適切な栄養指導により栄養についての知識を提供し、かつアメニティにも配慮した給食サービスが円滑に運営されているかを検討する。

### ●構成メンバー

委員長：医師  
事務長  
看護部長  
看護師(各病棟・通所リハビリテーション)  
総務課  
医事課  
栄養科責任者  
管理栄養士(各病棟)  
受託側管理者  
受託側栄養士

## 2 活動内容

- ・毎月第1月曜日開催
- ・栄養管理業務の企画・運営に関する事
- ・給食サービスに関する事
- ・食品衛生に関する事
- ・各種調査に関する事
- ・栄養教育に関する事

## 3 活動実績

### <献立内容に関しての協議>

毎月1回以上、行事食・イベント食を実施するため献立内容を協議。実施後はアンケート集計し委員会で報告。次回以降の食事内容に反映できるよう検討を行う。

### 年間行事食・イベント食

1月1日 ~3日	おせち料理	8月	そばうち
2月	節分	9月	敬老の日
3月	ひなまつり	10月	大分御膳 (ご当地メニュー)
4月	花見御膳	11月	晩秋
5月	こどもの日	12月	冬至
6月	沖縄御膳 (ご当地メニュー)		クリスマス
7月	七夕 土用の丑		大晦日(年越しそば)

### <患者サービスと食の安全性に関しての協議>

検食簿及び患者嗜好調査の意見を踏まえ、献立内容の検証を毎月実施。

### <安心安全な食事の提供に関しての協議>

- ・発生したインシデントの原因分析及び対策について他部門と検討を行う。
- ・食中毒防止の院内ポスターを掲示
- ・持ち込み食の管理方法を院内へ注意喚起
- ・保健所立ち入り及び株式会社アイルによる厨房衛生検査結果を受け、対策を協議

## 4 今後の課題

- ①厨房内衛生環境状況の改善に努める
- ②インシデント・アクシデント発生件数削減に努める
- ③患者満足度向上に努める

# NST委員会

## 1 業務体制

### ●目的

入院患者のリハビリテーションを推進するために安全で適正な栄養療法を医療チームにより提供すること。

### ●構成メンバー

委員長：(病院長)

副委員長：(管理栄養士)

委員：看護師(各病棟)

管理栄養士(各病棟)

臨床検査技師

薬剤師

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士

医事課

## 3 今後の課題

リハビリテーション栄養及び摂食嚥下障害に関するさらなる知識の向上のために院内全体への啓蒙活動を強化する。当院独自の活動量の分析(活動係数の検証)を推進したい。

## 2 活動内容

ミーティング：毎月第1木曜日

委員会：毎月第3木曜日

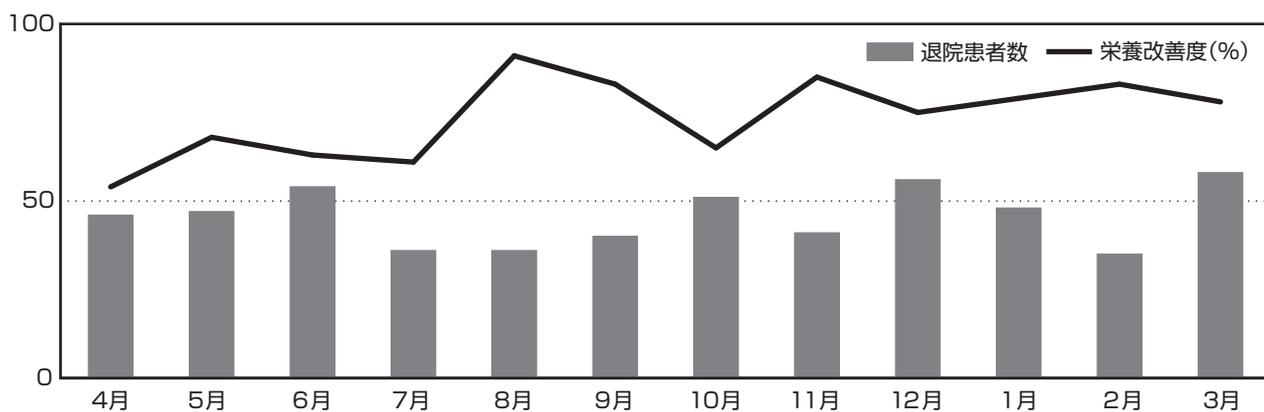
回診：毎週各病棟毎

- ・栄養評価、問題症例の抽出、介入治療
- ・栄養管理に伴う合併症の予防、早期発見、治療方針の助言
- ・栄養管理や摂食嚥下に関するコンサルテーションを受ける
- ・委員の知識習得と職員に対する啓蒙活動
- ・NST活動の評価(治療効果・教育効果・経済効果)

●栄養改善度

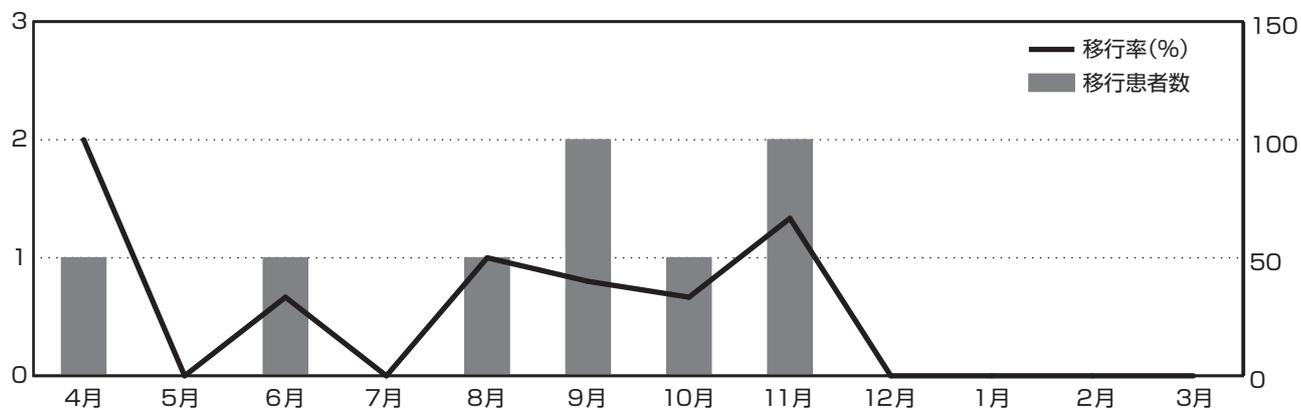
栄養スクリーニングが改善した患者割合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
退院患者数	46	47	54	36	36	40	51	41	56	48	35	58	46	50
栄養改善度(%)	54.0	68.0	63.0	61.0	91.0	83.0	65.0	85.0	75.0	79.0	83.0	78.0	73.8	64.2



●代替栄養患者の経口移行率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
移行患者数	1	0	1	0	1	2	1	2	0	0	0	0	1	0
移行率(%)	100.0	0.0	33.3	0.0	50.0	40.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	26.9	33.3



# 個人情報保護・電子カルテ管理委員会

## 1 目的

個人情報保護委員会では、マルウェア被害や個人情報流出事故の情勢に対し、外部への患者情報流出やウイルス感染による情報の抜き取り被害防止のための院内ITコンプライアンス向上、セキュリティ対策を目的として開催している。

電子カルテ管理委員会では、電子カルテシステムの運用方針の決定や電子カルテ関連の情報漏洩事故防止を目的として開催している。

## 2 業務内容

院長	久代 裕史
事務長	木下 泰祐
看護部長	笠嶋 晴子
システム室	天野 俊輔
看護部	來正 彩馨
	福原 舞
	犬丸 美香
	飯塚 和奈
リハビリテーション科	亀田 修孝
栄養科	比嘉 佳美
薬剤部	齋川 善行
医事課	林 佑一
総合相談センター	三輪 玄太
健診部	佐久間和美
居宅支援センター	岩城 充浩
総務課	鈴木 豊

## 3 開催状況

個人情報保護委員会：年4回3か月ごと 第3火曜日  
電子カルテ管理委員会：毎月第3火曜日

## 4 活動内容

### ・カルテ長時間閲覧監視・報告

電子カルテシステムにログインした状態で放置した際に起きる情報漏洩事故や、カルテシステムの排他ロック機能の影響における業務進行の妨げを防止するため、職員の長時間カルテ閲覧のログ採集を行い、当委員会において報告。

長時間閲覧の職員には指摘を行い、自身が取り扱う情報の重要性を確認してもらうよう取り組んでいる。

### ・定期的なセキュリティ情報の発信

どの業種を問わず、セキュリティ事故が起きている。医療機関においても例外ではないため、医療機関でも起こりうる漏洩事故や新卒のマルウェア情報を発信していくことで院内のセキュリティ意識の向上を目指す。

### ● 1日平均外来患者数

外来／入院：医事課  
単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度
外来	84.8	86.3	75.6	76.0	84.1	80.8	82.2	79.6	82.4	93.3	75.3	71.5	81.0	84.3

### ● 検査等件数

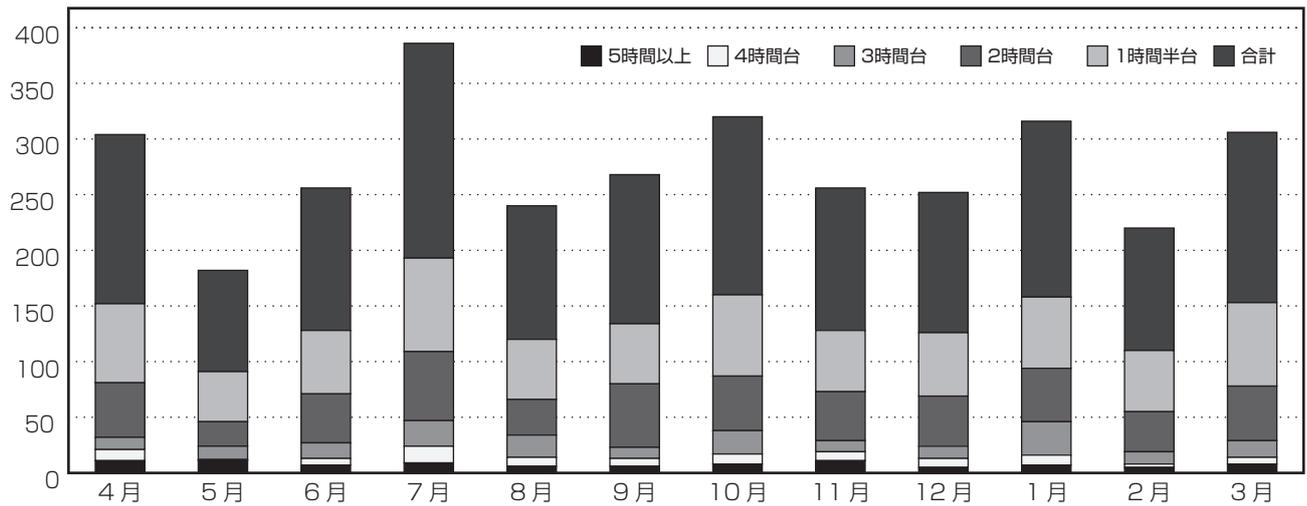
単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
気管支ファイバー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

●長時間閲覧件数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5時間以上	11	11	7	9	6	6	8	11	5	7	5	8	94
4時間台	10	1	6	15	8	7	9	8	8	9	3	6	90
3時間台	11	12	14	23	20	10	21	10	11	30	11	15	188
2時間台	49	22	44	62	32	57	49	44	45	48	36	49	537
1時間半台	71	45	57	84	54	54	73	55	57	64	55	75	744
合計	152	91	128	193	120	134	160	128	126	158	110	153	1,653



# 医療サービス向上委員会

## 1 人員構成

### 委員長

木下 泰介(事務長)

### 委員

笠嶋 晴子(看護部長) 飯塚 和奈(外来師長)、  
藤田 修三(医師)、 亀田 修孝(リハビリテ  
ーション科技師長)、比嘉 佳美(栄養課係長)  
尾形 梨菜(総務課)、林 佑一(医事課)、 渋谷  
麻美(総合相談センター主任)、岩城 充浩(居  
宅介護支援センター)

## 2 業務内容

◎毎月第2火曜日13:00から

患者アンケート調査の実施

投書等、苦情内容の検討とその対応に関すること  
接遇に関する企画・立案と接遇研修に関すること

環境整備と美化の推進

その他、目標達成に必要なと認めたこと

## 3 業務状況

- ・患者入院・退院アンケートの実施  
コロナ対策のため、ホームページから簡単にアンケート  
参加できるようWEBアンケートの作成を実施。
- ・投書へのお返事の作成
- ・接遇強化週間の実施
- ・接遇に関するお便りの掲示
- ・1日3回院内ラウンドの実施
- ・患者アンケート年間集計を行い、ホームページおよび院  
内掲示を行った。
- ・お手紙サービスの実施

## 5 今後の課題

今年度は、コロナ禍の影響により、研修企画の中止、延  
期が続き接遇に関しては、お便りの掲示のみとなった。

- 1、オンラインを含めた研修企画を検討する
- 2、アンケートの回答数増加を目指し、WEBアンケー  
トの継続する
- 3、CS、ES向上に向けて成果が見える活動を行う  
また、アンケート数を増やしていきたいので、WEBア  
ンケートも継続していく。

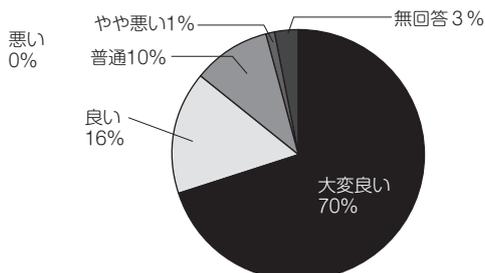
CS・ES向上に向け成果が見える活動を心掛けていき  
たい。

## 4 取り組みと成果 (CSアンケート集計)

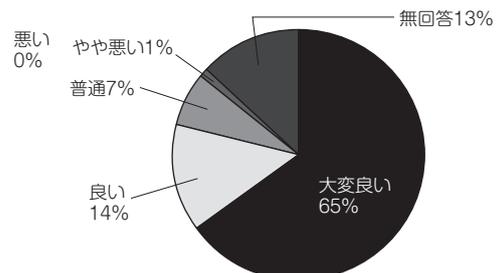
### 2020年年間入院アンケート『職員の対応について』職種別グラフ

全回答数169名 対象期間：2020年1月1日～2020年12月31日

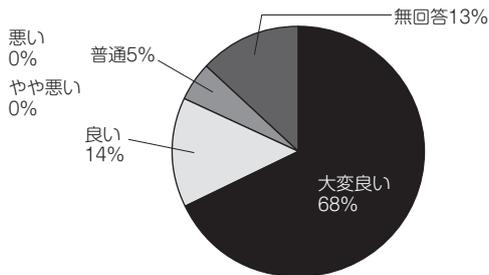
#### 医師について



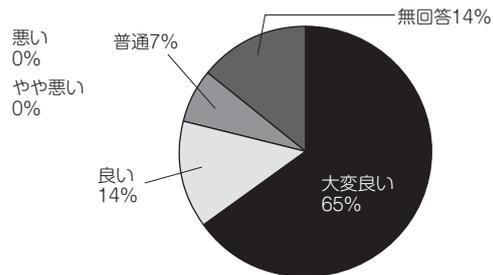
#### 看護職員について



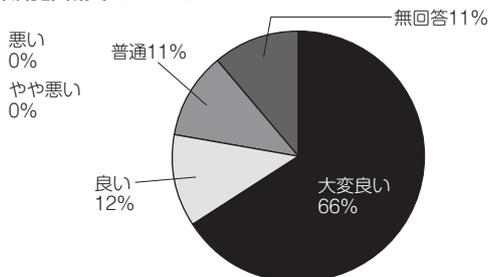
### リハビリ職員について



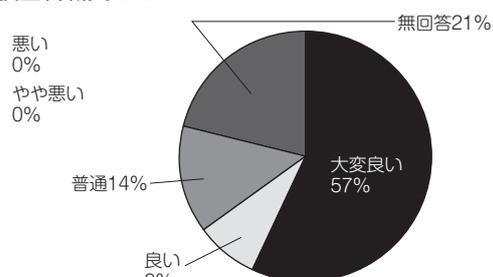
### 相談室職員について



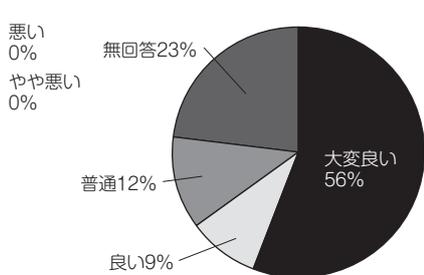
### 薬剤部職員について



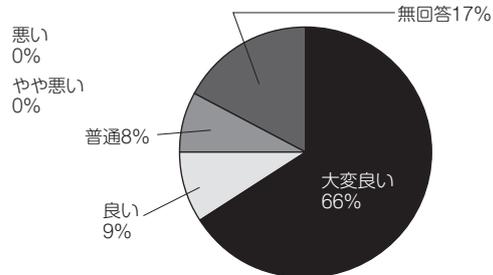
### 検査科職員について



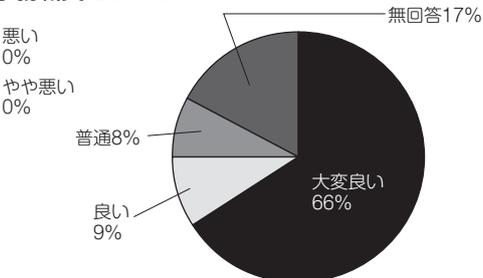
### 画像診断部職員について



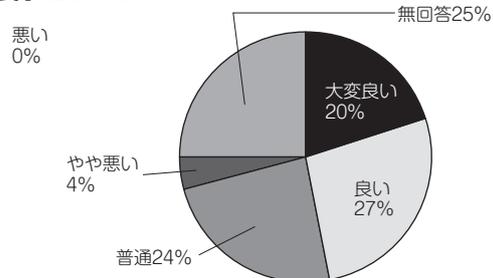
### 栄養科職員について



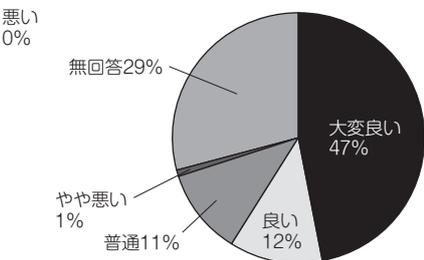
### 事務職員について



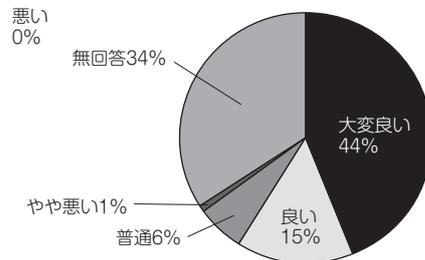
### 食事について



### 病院の施設について



### 病院全体について



- ・コロナの中お世話になりありがとうございます。温かい看護、相談をしていただき嬉しかったです。
- ・駐車場代がかかる。洗濯の受け渡し、買い物の受け渡し等30分無料のサービスがあるとよい。
- ・新型コロナウイルスの影響により、病院スタッフの皆様の負担が増大し様々な制限のある中、患者、家族に寄り添い真摯に向き合っていたいただいたこと感謝しております。
- ・父が疾患や現状を受け入れリハビリに励むことができた事、家族の予想以上の身体機能の回復が見られる事感謝してもしきれません。お忙しいことと存じますが、皆様どうぞお体を大切に下さいます。
- ・本当にありがとうございました。
- ・みんな協力している。一人一人が生き生きと働いている。

- ・食事よかった。栄養管理がよくなされている。
- ・最高の病院です！！本当にありがとうございました。
- ・リハビリの訓練で、自分でおかずを作って食べたときに色々な思いがあふれた。大切なことですね。
- ・食事が美味しかった。魚、肉のバランスがよくなって楽しみに食事を待ちました。調理の方々へよろしくお伝えください。
- ・看護部の皆様一人一人患者さんにいつも声をかけてくださいます。そして献身的でした。いつでも困ったことがあったら言ってくださいと言って下さり本当に安心出来ました。
- ・リハビリテーション科の理学療法士さんは、リハビリをしているときに限らず痛くないですか。と聞いてくださり本当にありがたかったです。